

# モルック

about  
molkky

フィンランドはカレリア地方の  
伝統的な kyykkä という  
ゲームを元に開発されたスポーツ  
それがモルックです。



チーム		A:		B:		C:		D:		No
1	2	3	1	2	3	1	2	3		
1	10	10	11	11	2	2	5	8	20	
2	9	10	11	11	2	12	14	12	28	
3	9	18	21	23	8	22	8	-	29	
4	11	39	11	34	-	22	-	-	35	
5	5	44	6	40	6	28	7	2	39	
6	2	46	2	42	10	38	-	-	37	
7	2	48	-	42	10	46	-	-	37	
8	2	50	-	42	10	46	-	-	37	
9	2	12	3	7	6	16	7	8	17	
10	9	21	-	5	12	20	8	15	15	

## ツール



### モルック Molkky

投げる棒のことをモルックという。  
下手投げを行うのが基本。



### スキttlル Skittles

木製のピン。モルックを投げて  
スキttlルを倒す。



### モルツカーリ Molkkaari

モルックを投げる位置を示す。  
地面において使用します。  
※なくても OK。

## ルール

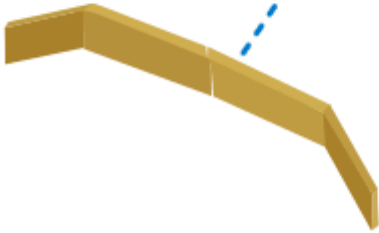
モルックを投げて倒れたスキttlルの内容によって、  
50 点ピツタリになるまで得点した方が勝ち！

How to Play!

1

3~4mあける

JMA主催のゲームでは、  
3.5mを基準としています。



モルックを投げる地点にモルッカーリを置き、そこから3~4m離れたところにスキttlを右の図の順番に並べます。これがゲームスタート時の配置です。

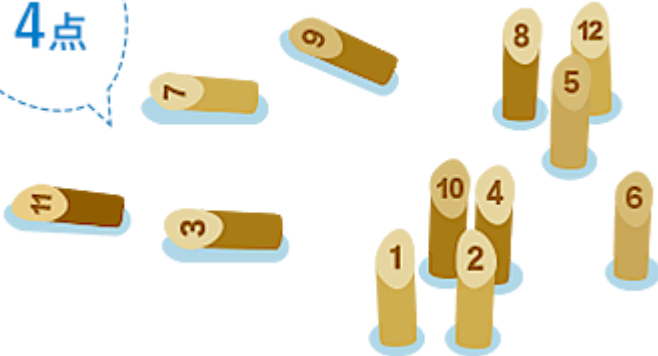
投擲時にモルッカーリに触れたり、踏み越えるとファウルとなり0点となります。

How to Play!

2

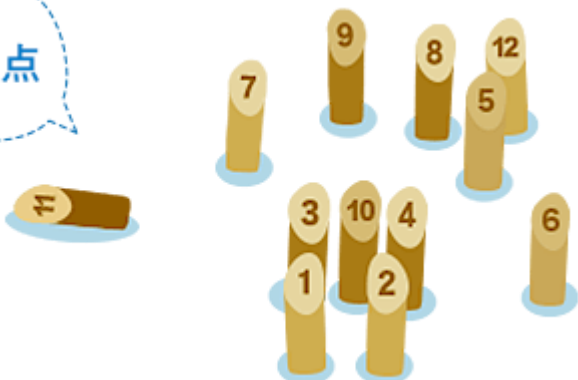
2チーム以上で対戦しますので投擲順を決め、順番にモルックを投げてスキttlを倒します。  
このとき複数本のスキttlが倒れた場合は、「倒れた本数=点数」となります。

4点



1本しか倒れなかった場合は、「倒れたスキttlに書かれている数字=点数」となり、先に50点先取した方の勝利となります。

11点



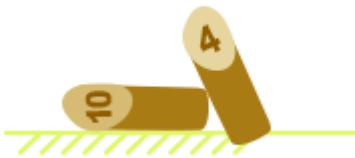
How to Play!

3



スキttlは、倒された地点で再び立てられます。

スキttlはゲームが進むにつれて広がり、倒すのが難しくなってきます。いずれかのチームが 50 点を先取した時点でゲーム終了となります。



#### 完全に倒れていない場合

スキttlが完全に倒れていない  
(重なって地面についていない)  
場合はカウントしません。

More Than

50

Back to

25

#### 50 点を超えた場合

50 点を超えて得点した場合、25 点へ減点され、  
ゲームは継続されます。



#### 3 回ミスが続いた場合

3 回連続スキttlを倒せず、  
失投した場合 0 点と記録され、  
失格となります